



# 一条兼良全歌集

本文と各句索引

武井和人編

笠間索引叢刊 80

原  
本

笠間保存  
索引



全歌集篇

目 次

1	永享五年（一四三三）三月二十七日足利義教邸歌会	三
2	永享百首入永享五年V	三
3	永享六年（一四三四）十月一日宋雅七回忌品経歌	一六
4	永享六年十二月二十一日新玉津島社法楽歌	一六
5	室町亭行幸和歌入永享九年（一四三七）十月二十二日V	一七
6	永享十年（一四三八）二月二十八日宮中歌会始	一九
7	『新統古今集』入永享十一年（一四三九）V所収歌	一八
8	前摂政家歌合入嘉吉三年（一四四三）二月十日V出詠歌	一八
9	文安五年（一四四八）六月十八日五十首外様御歌始	一四
10	文安六年（一四四九）七月二十二日禁裏月次歌会	一五
11	宝徳元年（一四四九）十一月十八日禁裏月次歌会	一五
12	宝徳元年十二月十八日禁裏月次歌会	一五
13	宝徳二年（一四五〇）正月十八日禁裏月次歌会	一五

14	宝德二年二月十八日禁裏月次歌会	三六
15	宝德二年三月十八日禁裏月次歌会	三六
16	宝德二年十二月十八日禁裏月次歌会	三六
17	宝德三年（一四五二）正月十八日禁裏月次歌会	三六
18	宝德三年二月十八日禁裏月次歌会	四〇
19	宝德三年三月十八日禁裏月次歌会	四一
20	宝德三年四月十八日禁裏月次歌会	四三
21	宝德三年五月十八日禁裏月次歌会	四三
22	宝德三年六月十八日禁裏月次歌会	四三
23	百番歌合入宝德三年八月十一日出詠歌	四四
24	宝德三年冬（存疑）禁裏月次歌会	四六
25	宝德四年（一四五二）正月十八日禁裏月次歌会	四六
26	宝德四年四月十八日禁裏月次歌会	四六
27	宝德四年五月十八日禁裏月次歌会	四六
28	宝德四年六月十八日禁裏月次歌会	四六
29	宝德四年七月十八日禁裏月次歌会	四六
30	享德元年（一四五二）八月十八日禁裏月次歌会	四六
31	雅世哀傷歌入宝德四年二月一日以後	四六

32	雅世一回忌品経歌△享徳二年（一四五三）二月二日勸進▽	三
33	享徳三年（一四五四）六月十七日禁裏月次歌会	三
34	内裏歌合△康正元年（一四五五）十二月二十七日▽出詠歌	三
35	康正元年十二月二十九日野政光十三回忌品経歌	三
36	長祿二年（一四五八）八月十九日幕府歌会	三
37	長祿二年秋道興詠百首和歌卷末贈答歌	三
38	寛正三年（一四六二）七月十八日禁裏月次歌会	三
39	寛正五年（一四六四）十二月五日仙洞三席詩歌	三
40	文明二年（一四七〇）正月六日北畠家連歌合跋	三
41	文明三年（一四七一）閏八月十五日十五夜詠歌	三
42	後花園院一回忌哀傷歌△文明三年十二月三日▽	三
43	藤河の記△文明五年五月以降▽	三
44	南都百首△文明五年六月以降▽	三
45	文明七年（一四七五）十二月二十九日日野政光三十三回忌品経歌	一七
46	文明九年（一四七七）七月七日七夕歌合卷末長歌	一八
47	文明十年（一四七八）二月三日北野社法楽百首続歌	三〇
48	文明十一年（一四七九）正月七日三合厄祈禳和歌	三三
49	文明十一年四月二十六日崇徳院法楽百首	三三

	50	文明十一年六月九日御靈社法樂和歌	一三
	51	文明十二年（一四八〇）八月十四日文明年中応製詩歌	一四
	52	文明十二年九月十九日細川道賢十三回忌品経歌	一四
	53	文明十三年（一四八二）正月十八日禁裏月次歌会	一五
	54	文明十三年二月十八日禁裏月次歌会	一五
	55	文明十三年三月十八日禁裏月次歌会	一六
	56	年時未詳・禁裏五十首御うた	一六
	57	年時未詳・『又片方』所収歌	一七
	58	年時未詳・『叢塵集』所収歌	一七
	59	年時未詳・『八景和歌』所収歌	一七
	60	懷紙	一八
	61	短冊	一九
存疑			
I		高野辰之氏旧蔵伝兼良筆詠草切	二三
II		『応仁別記』	二三
参考			
I		伝兼良筆歌集切	二三

解 説	.....	一五
略 年 譜	.....	一七
各句索引篇	.....	二〇
あとがき	.....	二七

## ●編者紹介

武井和人 (たけり・かずと)

略歴 東京生まれ。

昭和52年東京教育大学文学部卒業。

昭和57年東京都立大学大学院博士課程単位取得退学。

現在 埼玉大学教養部講師

主要論文 (一条兼良関係)

『南都百首』の成立 (『言語と文芸』第87号=昭54・3)

「宮内庁書陵部蔵『歌合之事』について—解題と翻刻—」(『都大論究』第16号=昭54・4)

「一禅御説—解題と翻刻—」(『研究と資料』第1輯=昭54・4)

『古今三鳥剪紙伝授』伝本考—一条流古今伝授の成立をめぐる—」(『都大論究』第17号=昭55・4)

「一条兼良書誌叢考(一)—『女官飾抄』『年立鈔』『後成恩寺殿春日法楽五十首』—」(『研究と資料』第4輯=昭55・12)

『歌林良材集』の成立—伝本と成立時期を中心に—」(『国語国文』昭56・4)

「一条兼良書誌叢考(二)—『後撰集注』『拾遺集注』・付(補正)—」(『研究と資料』第5輯=昭56・7)

『藤河の記』の成立—兼良論序説—」(『国語と国文学』昭56・8)

『柿本備材抄』の成立—兼良の注釈の基底—」(『国語国文』昭56・11)

「一条兼良書誌叢考(三)—『雑物少々聞書』『代始和抄』—」(『研究と資料』第6輯=昭56・12)

『別歌百首』の成立とその背景」(『埼玉大学紀要(人文科学篇)』第31巻=昭57・10)

「一条兼良書誌叢考(四)—『玉類抄』・附翻刻・(追補)—」(『研究と資料』第8輯=昭57・12)

一条兼良全歌集 本文と各句索引

●笠間索引叢刊80

昭和 58 年 8 月 20 日 初版発行

定価 7,500 円

検 印  
省 略

©編者 武井 和人

発行者 池田つや子

発行所 有限会社笠間書院

〒101 東京都千代田区猿楽町2-2-5

☎ 03-295-1331(代) 振替東京 1-56002

3381-852080-0924

三美印刷・手塚製本所